

全国で輝いた 国見中の表現力

第85回 全国教育美術展 内閣総理大臣賞 受賞

今年2月、国見中学校が『第85回全国教育美術展』で、11人が特選、6人が入選、3人が佳作に選ばれ、学校賞の最高位にあたる『内閣総理大臣賞』を受賞しました。

今回は、入賞した20作品と、生徒たちの表現を支える美術の授業や部活動での取り組みについて紹介します。



美術の授業で、生徒の作品を見ながらアドバイスをする藤村教諭

自分らしく表現する力を育む



美術科

藤村 真里子 教諭

「生徒の頑張りが認められたことが、何よりうれしいです。
生徒が自分で考え、自分らしく描くことができるよう、美術の時間では、さまざまな工夫をしています。」

①褒めて伸ばす

良いところを見つけて褒め、個別に声を掛けながら、それぞれの表現を伸ばしています。



②じっくり取り組み、達成感を

授業では約10時間、部活動では約1か月かけて制作し、完成したときの達成感を大切にしています。



③自分で考え、選ぶ

構図や色の塗り方など、さまざまな表現を試し、最後は自分で考え、選んで表現することを大切にしています。



一人ひとりの『らしさ』が光る20作品

身近な風景などを題材に、生徒それぞれが構図や色使いを工夫して表現した作品を紹介します。



特選 古川 莉愛(3年)



特選 中尾 愛奈(2年)



特選 中川 遥香(2年)



特選 永田 愛莉(2年)



特選 犬塚 えな(1年)



特選 小木曾 凪桜(1年)



特選 庄司 翼(1年)



特選 田中 愛澄(1年)



特選 鳥羽 幸耀(1年)



特選 東出 理玖(1年)



特選 吉峯 ひなた(1年)



入選 小林 小梅(3年)



入選 高取 一瑠(3年)



入選 山口 彩陽(3年)



入選 井手 華乃(2年)



入選 高木 輝希(2年)



入選 藤田 陽愛(1年)



佳作 松永 愛美(3年)



佳作 吉富 日和(3年)



佳作 古賀 鈴花(1年)

※()内の学年は受賞時点のものです。敬称略